

一般社団法人日本マイクロ・ナノバブル学会

2015 年度第 4 回学術総会

- 共催・協賛金募集要項 -

第 4 回学術総会開催準備委員会

委員長 白井 泰雪（大会長）

(目次)

趣意書（大会長）	3	ページ
I.プログラム・抄録集への広告掲載募集要項	4/5	ページ
II.ランチョンセミナー募集要項	6/8	ページ
III.ポスター掲示（企業広告）募集要項	9/10	ページ
IV.製商品・機器展示募集要項	11	ページ
V.協賛金（寄付金）募集要項	12	ページ
施設使用について	13/14	ページ
会場図面	15	ページ

お問い合わせ先

第4回学術総会事務局

mail info.sig@mnbsc.jp

電話 042-401-2386

携帯 090-3218-9212（担当：大森）

184-0011 東京都小金井市東町 4-23-4

URL <http://mnbsc.jp>

趣 意 書

謹啓

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は本会の運営にご尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、第4回一般社団法人日本マイクロ・ナノバブル学会学術総会（以下、「学術総会」と略します。）を、本会の白井泰雪（理事・工学部会長）が大会長として主管し、2015年12月13日（日曜日）に、明治大学駿河台キャンパス リバティールホールにて開催する運びとなりました。

学術総会のテーマを「マイクロ・ナノバブルの発生・評価技術の確立と応用」とさせて頂き、参加される皆様の議論の場として有意義な学術総会となりますよう、少しでも実り多いものにするため、現在鋭意準備を進めているところであります。

昨年度の第3回学術総会は、おかげさまで参加人員250名（主催側を含む）、共催企業・協賛企業15社のご支援をいただき、盛大に開催することができました。

微小気泡核（マイクロ・ナノバブル）技術に関心が高まる中、本年度は更に参加される皆様の増加が見込まれるものと思われまます。

ここに、会員の皆様、企業の皆様にランチョンセミナーの開催、プログラム・抄録集への広告掲載、企業広告ポスター掲示、製商品等の企業展示をいただければ、プログラムが一層充実したものになると考えております。

また、ご承知のとおり、学術総会開催には多額の経費を要します。参加登録費で大半を賄うべき努力をいたしておりますが、学術総会の内容をより充実させ、十分な成果を挙げる為に皆様のご理解ご支援を賜りたく、共催・協賛金についてお願いする次第であります。

本来ならば、ご拝眉の上、お願い申し上げるところではございますが、取り敢えず書面にてお願いさせていただきます。

末筆ながら、皆様の益々のご健勝をお祈り申し上げます。

謹白

2015年5月吉日

一般社団法人

日本マイクロ・ナノバブル学会

第4回学術総会大会長 白井 泰雪

理事・工学部会長

東北大学未来科学技術共同研究センター 特任教授

Ⅰ. プログラム・抄録集への広告掲載募集要項

(1) 広告媒体

2015 年度一般社団法人日本マイクロ・ナノバブル学会第 4 回学術総会プログラム・抄録集

- ① 発行日：2015 年 12 月 13 日
- ② 発行部数：1,000 部
- ③ 制作費：500,000 円
- ④ 判型：A4 版縦中綴じ左開き、半光沢マット紙、表紙 4 面フルカラー、中頁（本文・広告ブロック）モノクロ、頁数 30～50 頁
- ⑥ 発行所 日本マイクロ・ナノバブル学会 事務局
- ⑦ 印刷所 株式会社 TBS サービス 印刷事業部

(2) 配布対象

会員・学術総会参加者および関係者 ※残余については Web ページ上で頒布とします

(3) 広告サイズおよび出稿料

掲載ページ	広告サイズ	色刷	料金（税別）
① 裏表紙	A4 縦全面	フルカラー/モノクロ	90,000 円
② 裏表紙・裏面	A4 縦全面	フルカラー/モノクロ	80,000 円
③ 表表紙・裏面	A4 縦全面	フルカラー/モノクロ	80,000 円
④ 後付け	A4 縦全面	モノクロ	60,000 円
⑤ 後付け	A5 横半頁	モノクロ	30,000 円

※表紙 ①②③ は募集各 1 口/フルカラー・モノクロ共に出稿料は同額です

※後付け ⑤ の広告サイズは A5 サイズ横・上下 2 広告配置

(4) 広告掲載ページ

応募多数の場合、表紙頁① ② ③の掲載および掲載ページについては大会長にご一任に願います。後付けの掲載ページ順については応募順に台割させていただきます。

(5) 申込み方法

本会 Web ページ登録フォームよりお申し込みください。後日事務局より詳細についてご連絡します

(6) 申込み期間

2015 年 5 月 13 日（水）～ 11 月 10 日（火）

(7) 広告原稿の入稿締め切り

2015 年 11 月 16 日 (月) 午後 5 時 (必着)

※締切日を過ぎた場合、編集・印刷・製本の関係で掲載できない場合がありますので、入稿日が遅れる場合は必ず事前に入稿可能日をご連絡ください。

連絡先 e-mail omori@mnbsc.jp

(8) 広告原稿について

完全版下若しくはイラストレーターで作成した電子データを入稿してください。PDF 変換の場合は最新版にアップデートしてください。文字は全てアウトライン化。

(9) 入稿先

株式会社 TBS サービス 営業本部印刷出版営業部

担当：鵜飼 順市・山田 脇

〒107-8482 港区赤坂 5-3-6 TBS 放送センター18F

TEL 03-3505-7198 FAX 03-3505-5400 e-mail: ukai@tbss.co.jp

※広告原稿ファイルサイズを確認させていただきます。大容量ファイルの場合は受渡方法について TBS サービス 担当者にご相談ください。

(10) お支払いについて

成約日は最終原稿の入稿日とさせていただきます。入稿日付の請求書を発行いたしますので、お手元に届きましたら 30 日以内に下記指定口座にお振込みをお願いいたします。

尚、他の共催募集と合わせてお申し込みをいただける場合は、合算請求書を発行いたします。

支払い条件については学会事務局と別途協議の上とします。

金融機関名	みずほ銀行九段支店
口座名義	一般社団法人日本マイクロ・ナノバブル学会
カナ	シャ) ニホンマイクロナノバブルガッカイ
口座番号	(普) 1 5 0 1 8 5 2

II. ランチョンセミナーの募集

第4回学術総会では、ランチョンセミナーは2開催・2会場を併設して募集します。

セミナーは、共催企業と学術総会大会長との協同企画です。主にセミナーの運営は主催者(共催企業)にて行っていただきます。

(1) 募集条件

- ① セミナーは「マイクロ・ナノバブル」関連の講演が含まれる内容であること。
- ② セミナーの名称は企業名を冠して(〇〇株式会社ランチョンセミナー「テーマ〇〇」)とします。製商品の宣伝を兼ねることが可能です。但し、宣伝だけに終始することがなきようご注意ください。
- ③ 参加者全員に弁当・飲料水の提供をお願いします(事務局で手配します)

(2) 申込み期間

2015年5月13日(水)～11月10日(火)

(3) セミナー講師・座長について

- ① 講師・座長への謝金・旅費交通費他の支払いが生じる場合は、共催者にてご負担願います。
- ② 当学会の役員(理事)、評議員を講師・座長にご指名の場合は、謝金・旅費交通費のお支払いは不要です。
- ④ セミナー講師は共催企業のご担当者でも構いません。

(4) 参加票および入場整理券について

当日の学術総会参加受付の際にランチョンセミナー参加希望者に入場整理券をお渡します。又、学術総会の参加事前登録申し込み受付の際に、セミナー参加希望も併せて登録していただきますので、参加票に「ランチョンセミナー受講」を付記します。
尚、随時セミナー参加希望者人数・参加者情報を提供します。

(5) 募集内訳

セミナー会場	募集数	標準仕様料金(税別)	追加料金(税別)
① A会場 266名収容	1コマ (30分程度)	200,000円 (100名分弁当・飲料水付)	1名1,200円 (弁当・飲料水)
② B会場 266名収容	1コマ (30分程度)	200,000円 (100名分弁当・飲料水付)	1名1,200円 (弁当・飲料水)

※A・B会場とも会場仕様・設備機器は同じです(会場図面参照)

（６）標準仕様

① 会場使用料

使用時間 10 時 00 分～14 時 00 分（セミナー時間 11 時 50 分～12 時 20 分）

② 提供するプレゼン機器他（数量）

- ・ノートパソコン・Win7、MSOffice2010 他（1）
- ・演台、司会台固定マイクスタンド（各 1）、ワイアレスマイク(2)、プロジェクタ、メインスクリーン 160 型、サブスクリーン 100 型（サブスクリーン投影にはプロジェクタが別途必要となりますので共催者にてご用意いただくか、学会事務局にご相談ください「レンタル品をご用意します」）
- ・プラズマディスプレイ 50 型天井吊り（2）
- ・演台(1)、司会台(1)、演壇上配置パイプ椅子必要数
- ・会場前ロビー受付カウンター（2）@60cm×180cm、パイプ椅子必要数、案内用パネル（1）
- ・その他一般的なプレゼン用什器備品はご用意します（レーザーポインターをご使用の場合は共催者にてご用意ください）

（６）ランチョンセミナー会場



操作卓(演壇に常設) -A

※プレゼン機器の操作にサポート要員を 1 名配置します（操作卓-A）

※ビデオ映像の投影も可能です（映像媒体をお知らせください）

会場設置機器の詳細は[こちらから](#)

http://www.meiji.ac.jp/ksys/classroom/room.html?id=LT_cam_large&rm=L1011

（６）お支払いについて

成約日はセミナーの内容等について、共催企業・大会長・事務局で最終合意の日とさせていただきます。最終合意日付の請求書を発行いたしますので、お手元に届きましたら 30 日以内に下記指定口座にお振込みをお願いいたします。

尚、他の共催募集と合わせてお申し込みをいただける場合は、合算請求書を発行いたします。支払い条件については学会事務局と別途協議の上とします。

金融機関名	みずほ銀行九段支店
口座名義	一般社団法人日本マイクロ・ナノバブル学会
カナ	シャ) ニホンマイクロナノバブルガッカイ
口座番号	(普) 1 5 0 1 8 5 2

Ⅲ. ポスター掲示（企業広告他）募集要項

第4回学術総会では、学術総会本会場内（リバティーホール）の後方壁面に企業広告ポスターの掲示を募集します。掲示専用ディスプレイパネルを用意します。

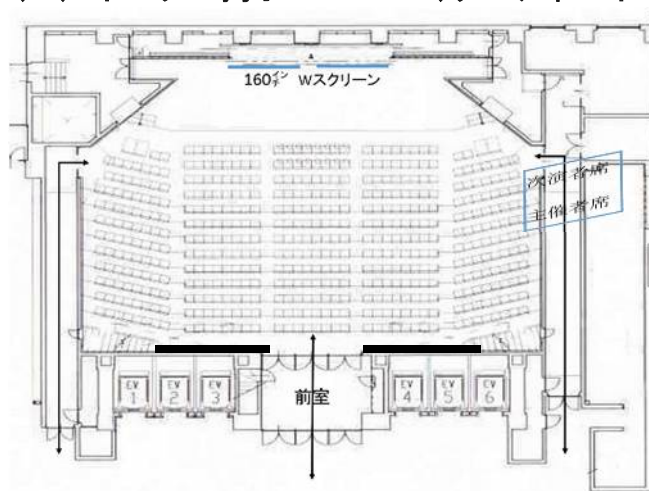
（１）募集内訳

掲示場所	募集数	料金（税別）	仕様
メイン会場内壁面	10枚 （最大） 左右各5枚	15,000円	横90cm 縦180cmのディスプレイパネルにポスターを両面テープで貼付け、若しくはワイヤーフックで吊る方法となります。パネル1枚につきワイヤーフック2個が付属します。尚、横長のポスターでパネルサイズに収まらない場合は、パネル2枚の料金となります

（２）申込み期間

2015年5月13日（水）～ 11月10日（火）

（３）ポスター掲示スペース（リバティーホール内）



掲示位置

（４）お支払いについて

成約日は申込日とさせていただきます。申込日付の請求書を発行いたしますので、お手元に届きましたら30日以内に下記指定口座にお振込みをお願いいたします。

尚、他の共催募集と合わせてお申し込みをいただける場合は、合算請求書を発行いたします。支払い条件については学会事務局と別途協議の上とします。

金融機関名	みずほ銀行九段支店
口座名義	一般社団法人日本マイクロ・ナノバブル学会
カナ	シャ) ニホンマイクロナノバブルガッカイ
口座番号	(普) 1 5 0 1 8 5 2

IV. 製商品・機器展示募集要項

第4回学術総会では企業の製商品、機器の展示を募集します（企業展示会場を6Fに併設）

（１）募集内訳

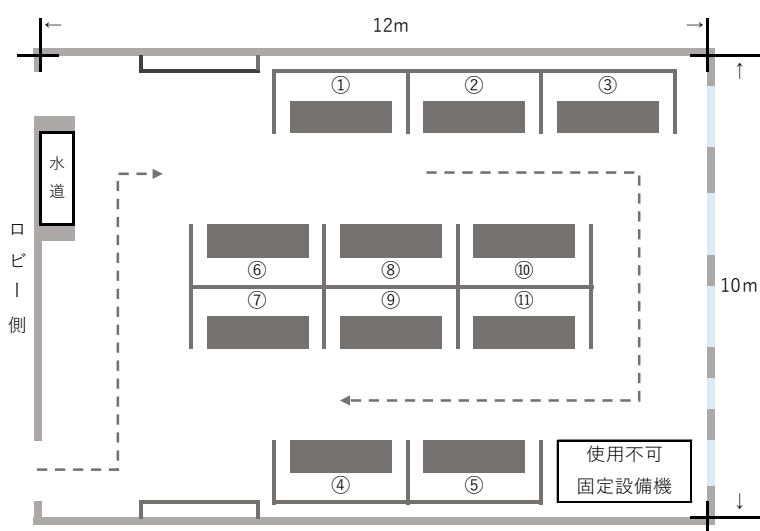
展示室	募集数	料金（税別）	仕様
6F 1064号室	11コマ （最大）	60,000円/コマ	1コマ 270cm（幅）× 180cm（奥行） （使用スペースは応募状況によりご相談させていただきます）

（２）申込み期間

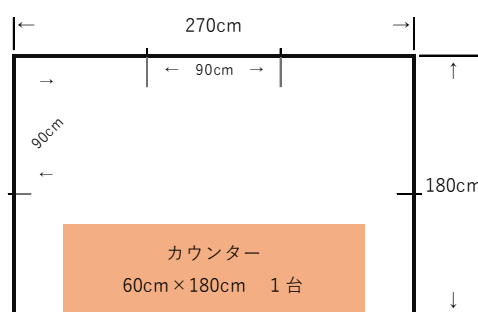
2015年5月13日（水）～ 11月10日（火）

（３）展示室見取図

①示室配置図（ブース間仕切・予定）



②1コマの標準仕様（予定）



- ※ 間仕切パネル 背面3枚+側面2枚（@90cm）
- ※ パイプ椅子 2脚～
- ※ カウンター 1台～2台
- ※ 電源：フロアコンセント4箇所@ 2口100V三相
- ※ ワイヤーフック4個（1コマ）

（４）お支払いについて

成約日は展示内容等について、共催企業・大会長・事務局で最終合意の日とさせていただきます。最終合意日付の請求書を発行いたしますので、お手元に届きましたら30日以内に下記指定口座にお振込みをお願いいたします。

尚、他の共催募集と合わせてお申し込みをいただける場合は、合算請求書を発行いたします。支払い条件については学会事務局と別途協議の上とします。

金融機関名	みずほ銀行九段支店
口座名義	一般社団法人日本マイクロ・ナノバブル学会
カナ	シャ) ニホンマイクロナノバブルガッカイ
口座番号	(普) 1501852

V. 協賛金（寄付金）の募集要項

第4回学術総会開催にあたり、協賛金（寄付金）のご支援をお願いするものであります。尚、ご支援をいただいた企業・団体名を「第4回学術総会プログラム・抄録集」に協賛企業名として印刷いたします。又、ご希望により、総会本会場内（前室）および23Fサロン「燦」に企業案内・各種パンフレットの配布用カウンターを設置しますのでご利用ください。

（１）募集内訳

協賛金の募集額 （不課税）	備考
10,000 円/ 1 口	尚、本会は協賛金（寄付金）について不課税扱いとしています。 課税仕入れとされる場合は、左記募集額は税込とさせていただきます。 会計処理他詳しくは、貴社の経理ご担当者様に確認願います。

（２）申込み期間

2015 年 5 月 13 日（水）～ 11 月 10 日（火）

（３）申込方法

本会 Web ページの協賛金応募フォームよりお申し込みください。

（４）お支払い方法

協賛金応募フォームよりご登録いただいた後、30 日以内に下記銀行口座にお振り込をお願いします。

金融機関名	みずほ銀行九段支店
口座名義	一般社団法人日本マイクロ・ナノバブル学会
カナ	シャ) ニホンマイクロナノバブルガッカイ
口座番号	(普) 1 5 0 1 8 5 2

（５）協賛金の募集責任者

一般社団法人日本マイクロ・ナノバブル学会

第4回学術総会大会長 白井 泰雪

（６）協賛金の収納責任者

一般社団法人日本マイクロ・ナノバブル学会

事務局長 大森 満

施設使用について

会場の明治大学駿河台キャンパスリバティータワーは学術総会前日の12月12日(土曜日)も夜間まで授業・会議があるため、前日の資材および機器の搬入、翌日の撤収・搬出作業ができません(管理室での事前受入・保管もできません)従い、総会当日に短時間で全ての搬出入・設営・撤収作業を行うことになりますので、以下の注意事項、作業工程をご確認の上、ご協力をお願いします。

(1) 資材・機器の搬出入、開梱・設置作業時間

- ① 搬入・開梱・機器設置：午前7時00分～9時30分(午前7時開門)
- ② 再梱包・搬出・撤収作業：午後5時00分～7時00分

※作業には学生スタッフがサポートします

(2) 搬出入経路

- ① 会場地下1階駐車場の荷捌場より荷物専用エレベータを使用してください(荷捌場前に搬出入車両2台の専用スペースがあります。作業時間内の駐車料金は無料です)
- ② 搬出入車両は事前登録が必要です。12月10日(木)までに事務局にご連絡ください。
- ③ 作業をスムーズに行うため、ご希望により本会指定の運送会社「カツマタテクニカルトランスポート」に12月12日(土)午前中必着で展示物・資材他を配送いただくことで、総会当日に一括して運送会社が搬出入作業を行います。
但し、機器の開梱・設置、撤収・再梱包作業は共催者側でお願いします。

運送会社と総会会場の往復運送費・搬出入作業費は無料です。尚、共催者と運送会社間の往復配送費・再梱包用資材が別途必要となる場合は共催者の負担となります。

※詳細については共催企業向け「搬出入マニュアル」をご確認ください。

(3) 各施設(会場)使用に関する注意事項

- ① 本会場、併設会場共にロビーは受付用カウンター・案内板以外の設置はできません。
- ② 本会が指定する場所以外にポスター他の掲示はできません。
- ③ 1F～6F、23F以外のフロアでは他学会・企業・団体の総会・講演・セミナー・会議が開催されていますので、立ち入りはご遠慮下さい。
- ④ 食事(昼食)については、ランチョンセミナー会場および23Fサロン「燦」のみ可能です。各会場共に飲料水の持ち込みは自由です(学食・サロンは日曜日のため休業)

(4) 写真撮影、ビデオ・音声収録について

- ① 本会場内は終日禁止です。
- ② ランチョンセミナー会場、企業展示室内、ポスター発表については各主催者および発表者の承諾を得てください。共催企業自社の写真撮影・ビデオ・音声収録はこの限りでは

ありません。但し、転載・二次使用については必ず学会事務局に目的と掲載する媒体（刊行物等）、TV 等の番組名・放映日時を事前にご連絡ください。

（５）その他

- ① 酒類の持ち込み、飲用は厳禁です（懇親会までお待ちください！）
- ② 館内は禁煙です（2F バルコニーに喫煙スペースがございます）
- ③ 本会場・併設会場の受付では手荷物のお預かりができません。本会場左側研究棟通路にコインロッカーがございますのでこちらをご利用ください（24h/100 円）
- ④ 懇親会会場受付にクロークがございます。貴重品以外の手荷物、コート類をお預かりします。

（６）施設内サービス

- ① ATM はみずほ銀行、三菱 UFJ 銀行、郵貯銀行が 1 F ロビーにあります。
- ② コピー・プリンター機が各フロアに設置されています（有料）
- ③ 飲料水の自販機は各フロアに複数台設置されています。
- ④ コインロッカーは 1 F ロビーと研究棟連絡通路に設置されています（24h/100 円）
- ⑤ 地下 1 F・2 F に 24 時間営業（入出庫 07:00～22:00）の有料駐車場がございます。
※搬出入車両の作業時間内は無料です。

（７）宿泊について

第 4 回学術総会事務局では宿泊の手配を行っておりません。尚、明治大学に隣接する「山の上ホテル」に限り、参加者他関係者の皆様に宿泊割引が適用されます。ご予約は直接お願いします（予約の際に学術総会参加者・関係者の旨をお申し出ください）

◇山ノ上ホテル

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-1

Tel (03) 3293-2311(大代表)

（８）災害発生時

緊急地震速報・火災他災害情報が発せられた場合は、講演・各種作業を中断し、大学管理部門の指示に従い、落ち着いて行動するようお願いいたします。

尚、再開時のプログラム他について変更が生じる場合がございます。

（９）事務局対応

学術総会開催日前日までの間は学会事務局にご連絡・ご相談ください。

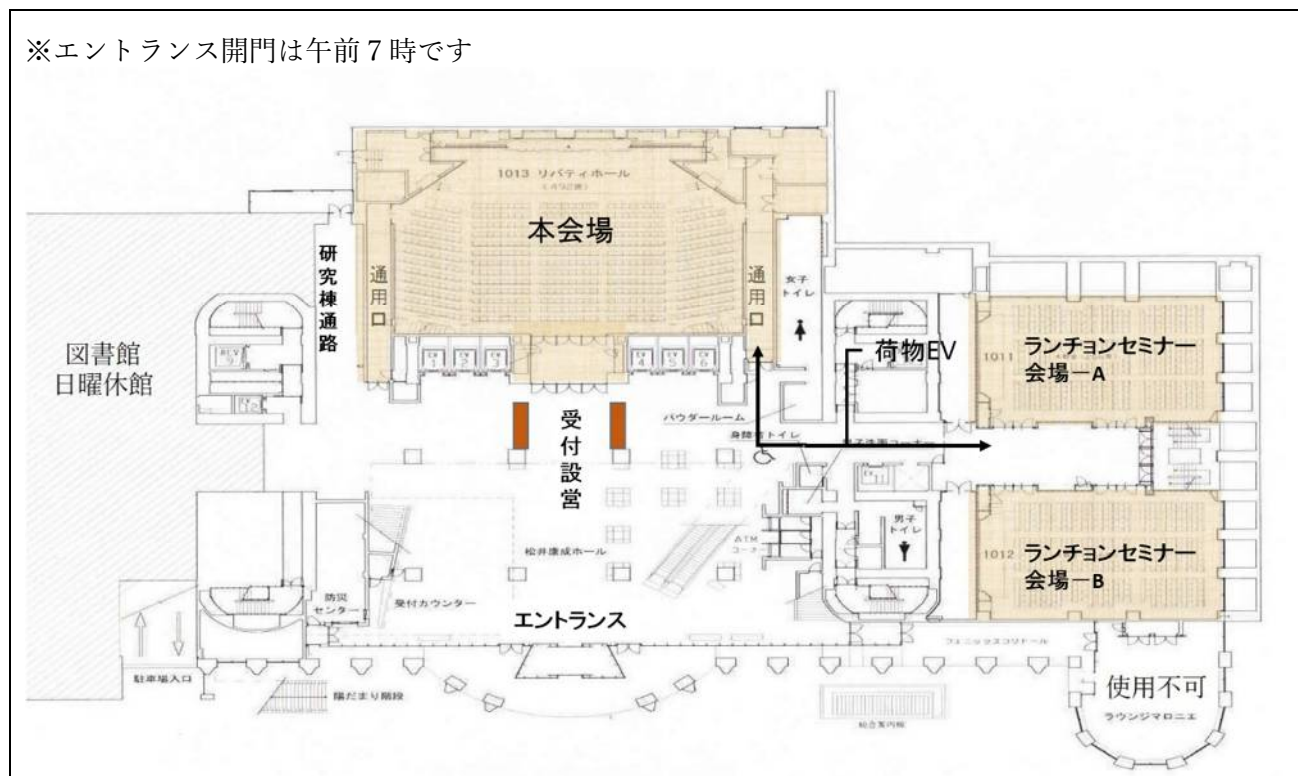
電話 042-401-2386 携帯（大森）090-3218-9212 e-mail info.sig@mnbsc.jp

学術総会当日は、本会場内前室に事務局を設置します。こちらにご連絡・ご相談ください。

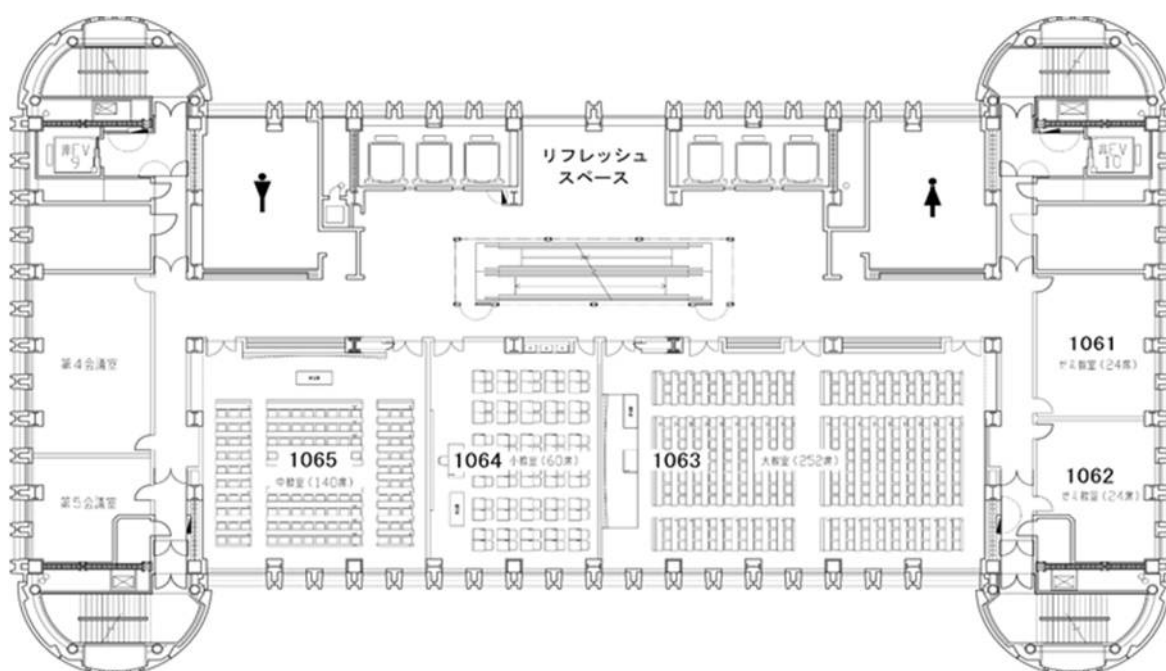
[会場図面]

1F

※エントランス開門は午前7時です



6F



※1064 号室（企業展示室）、1061、1062 号室は資材置場